

気候変動 × 海外のイノベーション事例 ～日本企業はどう動くか？～



- 18:00** 開場
- 18:30** オープニング
夏目 典明 [京大オリジナル株式会社 ソリューションデザイン部]
- 18:35** SHIBUYA QWSの取り組み紹介
野村 幸雄 [SHIBUYA QWS エグゼクティブディレクター]
- 18:40** 気候変動に関するグローバルなイノベーション事例
Christian Schmitz (日本語での講演)
[一般社団法人PDIE (Purpose Driven Innovation Ecosystem) Founder]
- 18:55** 気候変動にどう取り組むか:イノベーション・トライアドの構想
宇佐美 誠 [京都大学大学院地球環境学 教授]
- 19:10** パネルディスカッション
「気候変動に関して日本企業が意識したいこと(案)」
● 宇佐美 誠 [京都大学大学院地球環境学 教授]
● Christian Schmitz
[一般社団法人PDIE (Purpose Driven Innovation Ecosystem) Founder]
● 八木 信宏
[京都大学イノベーションキャピタル株式会社 /
京都大学産官学連携本部 支援・投資委員 投資第一部長]
● 夏目 典明(司会) [京大オリジナル株式会社]
- 19:40** クロージング
寺田 裕一
[一般社団法人PDIE (Purpose Driven Innovation Ecosystem) 理事(パートナー)]

参加費

無料

ハイブリッド
開催

3.4²⁰²⁴[月] 18:30-19:45

会場

渋谷QWSスクランブルホール
オンライン:Youtube Live

定員

会場参加 (SHIBUYA QWS) 参加申込
先着順100名程度

申し込み

<https://business.form-mailer.jp/fms/aabf655b225995>

申し込み期日

会場参加:2024年3月1日 正午
オンライン参加:2024年3月3日



本セミナーでは、気候変動に関するグローバルな先進事例をご紹介します。その上で、世代間連携・国際連携という論点を軸に、「気候変動に関して日本企業が意識したいこと(案)」について、皆さまと思索していきたいと思っております。

「2050年までにカーボンニュートラルを目指す」という趣旨を、日本政府が宣言してから3年強の月日が経ちました。2024年の今、企業の皆さんはどのような取り組みを進めていらっしゃいますか？気候変動に対する取り組みに関して、その進捗状況、理由や熱意等は様々かと思いますが、「対応していかなければ」という点では、多くの企業が同じ気持ちかと思っております。

そのような皆さまの活動のプラスとなるような情報を、ご提供できればと考えておりますので、ぜひご参加頂ければ幸いです。

主催 京大オリジナル株式会社

共催 京都大学産官学連携本部

後援 一般社団法人PDIE
(Purpose Driven Innovation Ecosystem)

協賛 SHIBUYA QWS

お問い合わせ先

京大オリジナル株式会社
プロジェクトマネジメント部
kensyu@kyodai-original.co.jp



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

Speaker



宇佐美 誠

[京都大学大学院地球環境学堂 教授]

専門は、法哲学・政治哲学です。気候変動をめぐる公正さについて考察する気候正義を研究テーマの1つとしています。

このセミナーが、気候変動の時代における国や自治体、企業、NPO、そして市民の役割について、ともに考える機会になればと願っています。



Christian Schmitz

[一般社団法人PDIE (Purpose Driven Innovation Ecosystem) Founder]

バイエル、BASF、ヘンケルという大手企業のキャリアを経て、2009年以來アヴェンタを設立し、様々な外資系企業や日本企業の経営コンサルティングを提供する。複数のスタートアップの経営や投資にも携わってきて、PDIEグローバルエコシステムの創業者として、世界中のイノベーターのコミュニティを構築し、日本と世界を価値創造イノベーションで繋ぐ。DCXというフードコモディティのブロックチェーンスタートアップのCMOとしても活躍している。食の未来をテーマとしたフューチャードインスティテュートのシニア・アドバイザーとしてフードイノベーションに貢献している。イノベーションによって、より良い世界を作っていくのがパッションです。



八木 信宏

[京都大学イノベーションキャピタル株式会社 / 京都大学産官学連携本部 支援・投資委員 投資第一部長]

アカデミアは地球の未来を変える新たな方法論を提示し続けています。これらを早く効率的に実証し、社会に役立つツールがスタートアップやオープンイノベーションです。気候変動に関する取り組みの実例をご紹介します、参加者の皆様と議論を深めます。



寺田 裕一

[一般社団法人PDIE (Purpose Driven Innovation Ecosystem) 理事(パートナー)]

「気候変動」は世界市民全員が取り組むべき重要な社会課題です。そして、我々一人一人の行動が求められています。このセッションでは様々な事例を紹介した後で、パネルディスカッションを行います。皆で、明るく豊かな未来を共創しましょう!



夏目 典明

[京大オリジナル株式会社 ソリューションデザイン部]

気候変動緩和・適応に関して、皆さまと一緒に学びを深め、思索していきたいと思えます。そして、本イベントをきっかけに、皆さまと一緒に新たな活動を生み出していければとても嬉しいです。

気候変動 × 海外のイノベーション事例 → 日本企業はどう動くか??